

【パーソル パ・リーグTV公式YouTube】オリジナルドキュメンタリー「パテレが行く」

ウガンダ出身・ムサ選手（埼玉西武）に密着

NPB初のウガンダ共和国出身選手が長野県で奮闘する1日にパーソル パ・リーグTVが密着

パシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO：成田 健太郎）は、パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネルの新企画として、パ・リーグ6球団に所属する選手や関係者の1日に密着するオリジナル番組「パテレが行く」を始動いたします。

「パテレが行く」第1弾は、NPB初のウガンダ共和国出身選手として、今年埼玉西武ライオンズと育成契約を締結したイサビレ・ムサ・アゼッド投手（21）に密着。今シーズン、信濃グランセローズ（ルートインBCリーグ）で派遣選手として長野県でプレーするムサ投手が、母国から離れた日本の環境で奮闘しながらも、仲間と共にトレーニングに励むある1日に密着した動画を公開しました。ぜひムサ選手の挑戦と奮闘にご期待ください。



パーソル パ・リーグTV公式YouTubeオリジナル番組「パテレが行く」概要

- ・内 容 ：パ・リーグ6球団に所属する選手・関係者に1日密着するドキュメンタリー番組（不定期配信）
- ・配信先 ：パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル（<https://www.youtube.com/@PacificLeagueTVofficial>）
- ・第一弾配信：2026年8月31日(月)18:00～
- ・第一弾特集：イサビレ・ムサ・アゼッド投手（埼玉西武ライオンズ 育成選手）

※予定は変更となる場合がございます。※最新情報はパーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル・SNS等でご案内いたします。

・埼玉西武ライオンズ 育成選手 イサビレ・ムサ・アゼッド投手：

初めての密着で、しかも寝起きから就寝までの撮影だったので緊張もありましたが、楽しむことができました。僕にとって大きなチャンスだと思っています。ウガンダから日本に来て、恵まれた環境だからこそ努力しなければならないと思い、日々挑戦しています。

・埼玉西武ライオンズ 取締役球団本部長 広池 浩司：

選手たちがライオンズの戦力として活躍し、今後母国の野球文化の発展や競技人口の拡大を期待する中で、ウガンダ出身のムサの存在はとても重要であり、育成の過程をYouTubeを通じて世界に発信できることを嬉しく思っています。母国を離れ、言葉も文化も異なる環境の中で懸命に白球を追う姿は、私たちが日頃接している中でも心を動かされるものがあります。今回、飾らない彼の日常をご覧いただき、ぜひ選手の成長と挑戦を番組を通じて見守ってください。

・パシフィックリーグマーケティング株式会社 コンシューマービジネス本部 コンテンツ事業部部長 辻 彰徳：

これまで1軍での華やかなプレーを多くYouTubeで配信して参りましたが、そこに至るまでの選手の様々な葛藤や思いも伝えていきたいと思い企画いたしました。各球団ファンの垣根を超えて多くのプロ野球ファンに選手のバックグラウンドが届けられるよう、そして「パテレが行く」が新しい切り口の番組として愛されるよう、制作をしていければと思っています。

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp